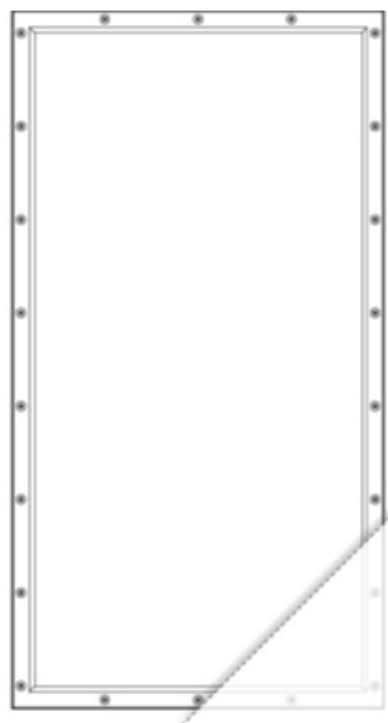
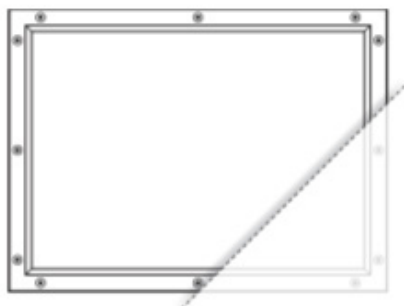




Conceal シリーズ



はじめに

新しい JBL Conceal シリーズインビジブルアーキテクチャルスピーカーをご購入いただき、ありがとうございます。このスピーカーは、家に最高のサウンドをお届けしながら、完全に目に見えないように設計されています。少々お時間を割いて、この取扱説明書に目を通されることをお勧めします。この取扱説明書ではスピーカーの設置と仕上げまでの各手順をひとつひとつ説明しています。このスピーカーは高品質素材で、適切な設置ができるように設計されており、手入れをすれば長期間持ちます。

カスタマーサポート

本製品、その設置や操作について何かご質問がございましたら、販売店にご連絡ください。設置ビデオを含むこの製品のその他の情報を得たり、JBLにご連絡いただくには、当社のウェブサイト www.JBL.com にアクセスしてください。

箱の内容

	C62	C83	C86	C82W
バックボックス付きスピーカーパネル	1	1	2	2
ドライウォール用シム	8	8	16	16
ドライウォールねじ	13	19	31	46
取扱説明書	1	1	1	1

設置に必要な最低限の道具

- ドライバー
- ワイヤーストリッパー
- 水平器
- 下地探し機
- のこぎり

スピーカーの設置

JBL Conceal インビジブルスピーカーは標準的なドライウォール工法で作られた建物の壁または天井埋め込み設置ができるように設計されています。ステレオ、またはホームシアターに視聴に使用する場合は、スピーカーを耳の高さに配置し左右のスピーカーをテレビに近づけて配置してください（図1および図2をご覧ください）。

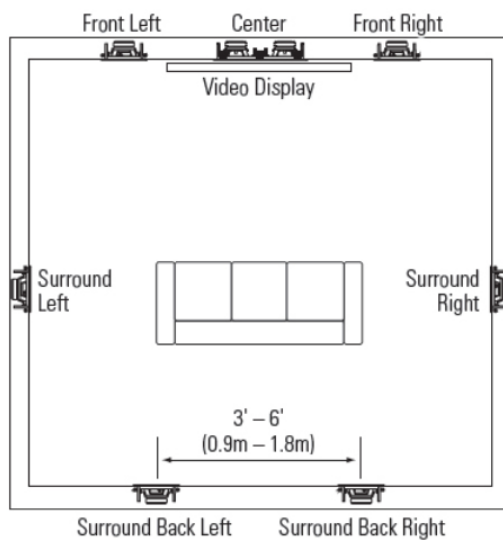


図1

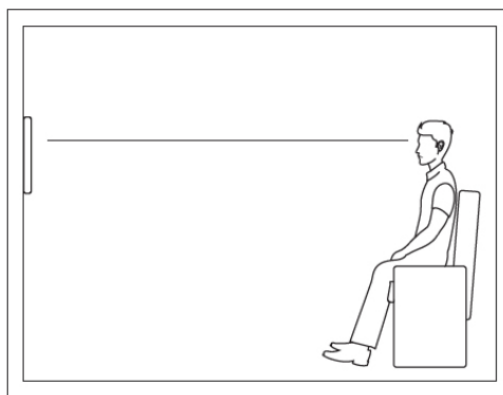


図2

BGMとして使用する場合は、サウンドが部屋中に行き渡るのに都合がいい位置にスピーカーを設置してください（図3をご覧ください）。

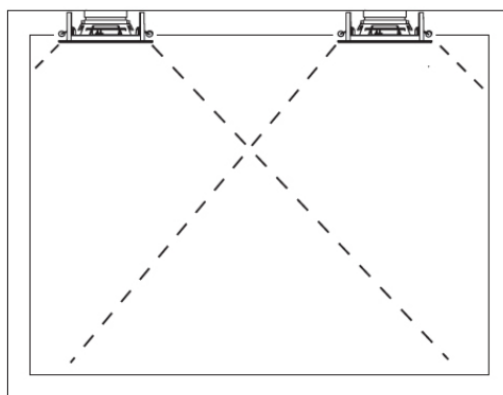


図3

スピーカーを設置する前に

- Conceal シリーズスピーカーには、適切な支えがある安定した設置構造が必要です。スピーカーは構造上の天井、または構造壁のような建物の動かない部材にのみ取り付け、スピーカーの上下左右の面を隣接する壁板にねじで取り付けられるようにする必要があります。必要とされる安定した設置構造が既存の構造で得られない場合、枠に十分に硬化した乾燥構造のマツ材でできた 35 × 70mm のスタッドを使うこともできます。安定した設置構造が低めの天井である場合、天井の吊材を使用して建物の構造天井に設置構造を直接固定する必要があります。Conceal シリーズスピーカーの設置上の注意に従って安定した設置構造にスピーカーを設置してください。
- 壁板に固定する前に Conceal シリーズスピーカーを設置しないでください。その代わりに、各スピーカーが位置する場所に組立用ボード (PCB) を設置してください。壁板への設置中に取り付け環境にスピーカーを置くと、損傷や周囲の壁板への不適切な配置という危険を冒すこととなります。

スピーカーの配線

- 30.5m 未満の場合は 16 ゲージの AWG スピーカーケーブルを、30.5m ~ 76m の場合は 14 ゲージの AWG スピーカーケーブルの使用をお勧めします。
- スピーカーの配線をスタッドにしっかりと取り付けてください。スピーカーケーブルがスピーカー端子に正しく接続されているをご確認ください。ケーブルを軽く引っ張って締め直してください。

スピーカーの設置：追加設置

- 既存の仕上げ壁への Conceal インビジブルスピーカーの設置は壁板の修理に似ています。
- 各スピーカーの前面に取り付けられたシートを取り除き、計画したスピーカー配置に役立ち、カットアウト開口部を突き止められるように壁にスピーカーを仮取り付けしてみてください。
- 一度スピーカー位置をおおよそ決定したら、スタッドファインダーを使用して枠に配置し、確認のためにテスト穴を開けてください。枠の中心になるように、シートの端を調節してください。シートを使用して、スピーカーのサイズに壁板を切ってください。仕上げ開口部は幅が 16 インチ (406.4mm) で、枠のスタッドの中央になるようにする必要があります。
- 設置ステップ 2 の「スピーカーの調節とテストフィット」に進んでください。

スピーカーの設置：新しい建物

1. 枠 & 組立用ブラケット (PCB)

- 追加設置と新しい構造向けに、スピーカーを上下左右全ての面に取り付けられるようにスピーカー開口部の上下に横木の枠を追加することをお勧めします。
- 新しい建物では、配線が済んでから組立用ブラケット (PCB) を取り付ける必要があります。枠上で PCB が中央になるようにして、付属のブラケットを取り付けてください。これにより、スピーカーパネル自体が過酷な設置環境に置かれるのを防ぎ、壁板への設置中にスピーカーの的確なスペースを確保し、壁板への設置者がスピーカー用の完璧なサイズの開口部を残して PCB 周辺の壁板に固定することになります。

2. スピーカーの調節と試し置き

- 壁板に設置した後、組立用ボード (PCB) を取り外してください。
- 継ぎ目の仕上げを始める前に、周囲の壁板に位置が合っていることを確認するため、それぞれのスピーカーを試し置きさせることが重要です。正しく位置を合わせるため、スピーカーパネル周囲のねじフランジを隣接する壁板と合わせます (図 4 をご覧ください)。仕上げ工程中にテープをサンドペーパーで磨いてしまうことを防ぐため、継ぎ目のテープに凹部を設けます。
- 必要な場合は、付属の粘性シムをスピーカー背部に取り付けてください。ねじ穴の上にシムを差し込み、隙間がないようにします (図 5 をご覧ください)。
- 壁板とフランジの表面が互いに合うように、正しい数のシムを追加することが重要です。スピーカーが壁板に対してへこんでいると、仕上げ工程中にスピーカー表面に過剰な素材が蓄積し、貧弱なサウンドクオリティと早期の不良に至ることがあります。

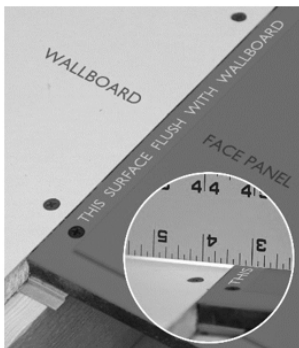


図 4

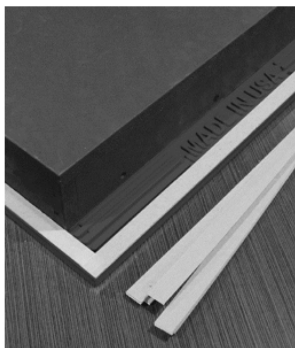


図 5



図 6

3. スピーカーケーブルの接続

- 極性が正しいかどうかには注意して、スピーカー端子にスピーカーケーブルを差し込んでください。

4. スピーカーの設置

- 付属の壁板ねじを使用して構造枠に直接スピーカーパネルねじのフランジを取り付けてください（図6をご覧ください）。パネルにはあらかじめ正しい数の穴が空けられています。全てのねじが取り付けられ、枠にしっかりと固定されていることをお確かめください。
- スピーカー周囲の壁板にも同様にねじで留めてください。
- クギは使わないでください。

ヒント：ねじ頭がねじ穴の外側にあることをご確認ください。これにより、スピーカーを外側に引っ張る力と引き延ばす効果が生じます。

5. スピーカーの位置合わせの再チェック

- 一度スピーカーを固定したら、スピーカー外側のフランジが周囲の壁板に合っていることを再チェックしてください。
- スピーカーの中央を横切るように4フィート（1219.2mm）の直定規を当て、スピーカー表面が各方向で壁板よりも約2mm突き出ていることを確認してください。
- 平坦でない枠によるひずみでスピーカーが歪んでいないことをチェックしてください。スピーカーの枠が歪んでいると、スピーカー面が出っ張る原因になります。
- 正しく位置合わせをすると、仕上げ工程中にスピーカー表面を強化するパテの量を最小限にすることができます。このスピーカー表面の2mmの突出により、継ぎ目を適切に仕上げ、パテでスピーカー前面の境界を適切にぼかせば、スピーカーは見えなくなります。

ヒント：ねじを締めようとしても満足に締まらない場合は、中心点の取り付けフランジの下に4インチ（約102mm）の薄いシム素材を差し込んでみてください。

6. スピーカーの音テスト

- 壁の仕上げを進める前に、アンプを使用して各スピーカーの音がしっかりなるかテストしてください。
- テスト音に加えてリスニング音量の音楽でテストし、全機能を確認してください。各スピーカーの高、中、低周波のドライバーから出てくるサウンドを確認してください。揺れや振動をチェックしてください。
- 起こり得る問題を修正するのはこの時です。

7. 継ぎ目の仕上げ

- 位置合わせとサウンドチェックを終えると、継ぎ目の仕上げを進めることができます。壁板の他の部分と同様、スピーカーパネルも定位置で仕上げる必要があります。
- 使い勝手が良いため、粘着性のナイロンメッシュテープがお勧めですが、紙テープでも問題ありません（図7をご覧ください）。
- 継ぎ目の仕上げには、空気乾燥するパテと石膏以外は使用しないでください。化学的に硬化するパテは使用しないでください。
- 最高の仕上げにするため、最低3回のパテの軽い塗布、コートの間での研磨をお勧めします。
- 完全に乾かすために、パテを1回塗布した後、24時間待ってください。塗布の間、パテが完全に乾燥するのを待たなかった場合はスピーカー周囲に非常に細かいひびが入ることがあります。
- パテは、はじめにスピーカーの端から2インチ（50.8mm）～3インチ（76.2mm）広げ、次に継ぎ目をスムーズで平坦にするため、16インチ（406.4mm）～20インチ（508mm）外側に塗って境界をぼかします。
- 壁板表面からスピーカーパネルの表面まで非常に緩やかな継ぎ目にするためにはスピーカー周囲に十分なパテを塗布することが重要です。全ての条件は異なりますが、通常は継ぎ目を平坦に見えるようにするため、パネルの周囲に最低30cmの扇状のパテが必要です。
- スピーカーパネル表面の上に最高2mmを超えるパテが付着しないように、パテでスピーカーの境界をぼかしていることを確かめてください（図8をご覧ください）。
- Concealシリーズスピーカーは、スムーズな仕上げにするために塗って表面を覆う必要はありません。しかし、ベネチア石膏、または重量感のある石膏コートのような進んだ仕上げ技術と素材はスピーカー前面を覆うことが必要な場合があります。この状況では、スピーカー表面に2mm以上の厚さで付着するのを避けるため、壁板の周囲に突き出たスピーカーにシムを差し込むことが必要な場合があります。



図7



図8



図9

8. サンドペーパーでスムーズに磨く

- サンドペーパーで磨くことは、塗装を始める前の最後の重要なステップです。この作業で設置品質が良くなったり、悪くなったりする可能性があります。
- サンドペーパーでの研磨の際に、パテの塗布が不十分なことが明らかになる場合があります。この場合、滑らかな継ぎ目にするため、パテの追加とサンドペーパーでの研磨が必要になることがあります（図9をご覧ください）。
- 仕上げ作業で高い / 低い箇所を明らかにするために、懐中電灯の光を使って壁または天井に純粋な光を当てたりすると最高の仕上げを追及できるでしょう。

9. 塗装と仕上げ

- 一度サンドペーパーでの研磨が完了したら、フェイスパネルの塗装の準備は完了です（図10をご覧ください）。
- スピーカーと周囲の壁に、下塗り剤をベースにした粘着性の水を準備してください。
- 明るい「オレンジピール」の質感、明るい強烈な質感、壁紙、化粧板、またはレベル5仕上げの塗布が可能です。
- 強いノックダウン仕上げやこてによる仕上げはお勧めしません。Concealシリーズスピーカーのフェイスパネルは、スピーカー表面に塗布された素材が2mm以下である場合に最適なオーディオパフォーマンスになるように設計されています。



図 10

修理と再使用

細かいひび割れの原因と修理

JBL Conceal インビジブルスピーカーは、通常の使用で、スピーカー周囲の壁板仕上げのひび割れを防ぐように、特別に設計されています。音楽の再生中に生じる振動からスピーカーの枠を制動することで、これを実現しています。振動から枠を隔離することにより、スピーカーと周囲の壁板間の動きが最小限になり、ひび割れが生じる可能性を排除します。

設置後間もなく、非常に細かい周囲のひび割れが生じた場合、最も一般的な原因はパテのベースコートの乾燥時間が不十分なことに関連しています。次の層を塗布する際は、各パテのコートが完全に乾燥していることが重要です。ベースとなる層に湿気があると、パテの次の層の下でゆっくりと乾燥し続け、わずかに縮みます。この縮むプロセスで、後から細かいひびが入ることがあります。

通常、このタイプのひび割れは壁板とスピーカー間の継ぎ目には現れません。どちらかと言えば、スピーカー枠の端から内側に約19mmのスピーカー振動板の面取りをした端に現れます。ベースコートが完全に乾燥するには数日、または数週間かかることがあるので、ひび割れはすぐには見えない場合があります。

特に工事環境が寒くて湿っている場所では、このタイプのひび割れを防ぐ最良の方法はパテによるベースコートの乾燥時間を長くすることです。熱い石膏、または化学的に硬化するパテの使用はお勧めできません。

このタイプの細かい周囲のひび割れを修理するには、標準的な壁仕上げの技術で行う必要があります。

- 壁 / 天井の仕上げをスムーズにするため、通常の修理では彫刻刀や万能ナイフの角のような尖った道具を使ってひび割れを掘削します。尖った道具を使ってひび割れを2~3mmに広げてください。次に、軽量のパテまたは補修剤で、変化した場所を埋めるか、表面を覆ってください。使用するのは空気乾燥タイプの混合物だけにしてください。一度完全に乾燥したら、その場所をスムーズで平坦になるまでサンドペーパーで磨き、再塗装してください。
- 質感のある壁 / 天井仕上げにする、またはあまり重要でない仕上げには、水ベースの塗装可能なコーキング材でひび割れを修理することも可能です。パテナイフ、または指先を使ってコーキング材をひび割れに押し込みます。湿らせた布を使って余りを拭き取ってください。乾燥させたら、塗装することができます。

トラブルシューティング

音が途切れる、または歪んでいる

JBL Conceal インビジブルスピーカーは過度なアンプ出力に対してプロテクトするため、自身で再設定できるリミットスイッチを備えています。これらのスイッチは過度な音量出力からの熱に反応し、出力がスピーカーに損傷を与える可能性のあるレベルになる前に作動します。リミットが近づくとサウンドクオリティーが大幅に落ちることがありますが、スピーカーとアンプは損傷していません。一度完全に作動すると、過度な音量が補正され、リミットスイッチが通常の操作状態に戻る（約5～10分）までオーディオ出力は一時停止します。

一部のスピーカーは高周波、低周波、中周波用の最高3つの独立したスイッチを備えていることもあります。再生されているオーディオの周波数によっては、1つまたは2つ以上のリミットスイッチが作動し、残りの周波数帯域が通常の出力を続けることもあります。どのケースでもリミットスイッチが操作状態に戻るまで、オーディオが一次停止するか、音量が小さくなります。

警告

ハーマンインターナショナルは不適切な金具の設置、または不適切な設置が落下したスピーカーから生じる人体への損傷または製品のダメージに責任を負わないものとします。

限定的保証

JBL Conceal インビジブルスピーカーに欠陥がある場合は製品保証が行われます。スピーカー保証書の有効期限はこの製品を購入した国の法律によります。お住まいの地域の JBL 販売店で保証期間を知ることができます。

仕様

仕様	C62	C83	C86	C82W
型:	2ウェイ	3ウェイ	2パネル3ウェイ	2パネル Subwoofer システム
LF ドライバー:	165mm ウーファー	203mm ウーファー	203mm ウーファー	203mm ウーファー (パネルごとに2つ)
MF ドライバー:	該当なし	30mm ドライバー	30mm ドライバー 4	該当なし
HF ドライバー:	30mm ドライバー	25mm ドライバー	25mm ドライバー	該当なし
入力電力:	50 ~ 100W RMS	50 ~ 160W RMS	50 ~ 200W RMS	60 ~ 100W RMS (パネルにつき)
インピーダンス:	4 Ω	4 Ω	4 Ω	セレクトابل 4 Ω または 16 Ω (各パネル)
出力音圧レベル:	83dB/1W/1m 室内で測定	84dB/1W/1m 室内で測定	84dB/1W/1m 室内で測定	86dB/1W/1m 室内で測定
周波数特性:	45Hz ~ 20kHz (-6dB) 室内で測定	45Hz ~ 20kHz (-6dB) 室内で測定	45Hz ~ 20kHz (-6dB) 室内で測定	30Hz ~ 300Hz (-6dB) 室内で測定
クロスオーバー周波数:	600Hz	500Hz	600Hz、10kHz	該当なし (HPF および LPF 付きのアンプに必要)
エンクロージャータイプ:	密閉型、木製のバックボックス付き	密閉型、木製のバックボックス付き	密閉型、木製のバックボックス付き	密閉型、木製のバックボックス付き
パネル寸法:	高さ 302mmx 幅 403mmx 奥行 98mm	高さ 559mmx 幅 403mmx 奥行 98mm	MF/HF パネル: 高さ 302mmx 幅 403mmx 奥行 98mm LF パネル: 高さ 559mmx 幅 403mmx 奥行 98mm	高さ 762mmx 幅 403mmx 奥行 98mm
カットアウト寸法:	高さ 305mmx 幅 406mm	高さ 562mmx 幅 406mm	MF/HF パネル: 高さ 305mmx 幅 406mm LF パネル: 高さ 562mmx 幅 406mm	高さ 765mmx 幅 406mm
埋め込み寸法:	86mm	86mm	86mm	86mm
組立用ボード (PCB) :	C12PCB	C22PCB	MF/HF パネル: C12PCB LF パネル: C22PCB	C30PCB
プロテクト:	自身で設定する、2つの独立した装置 (LF および HF)	自身で設定する、2つの独立した装置 (LF および MF/HF)	自身で設定する、3つの独立した装置 (LF、MF および HF)	該当なし (リミッター付きのアンプに必要)

Торговая марка:	JBL
Назначение товара:	Закладная панель для монтажа
Изготовитель:	Харман Интернешнл Индастриз Инкорпорейтед, США, 06901 Коннектикут, г.Стэмфорд, Атлантик Стрит 400, офис 1500
Страна происхождения:	Сделано в США
Импортер в Россию:	ООО «ХАРМАН РУС СиАйЭс», 127018, г.Москва, ул. Двинцев, д.12, к 1
Гарантийный период:	1 год
Информация о сервисных центрах:	www.harman.com/ru тел. +7-800-700-0467
Срок службы:	5 лет
Товар сертифицирован	
Дата производства:	Дата изготовления устройства определяется по двум буквенным обозначениям из второй группы символов серийного номера изделия, следующих после разделительного знака «-». Кодировка соответствует порядку букв латинского алфавита, начиная с января 2010 года: 000000-MY0000000, где «M» - месяц производства (А - январь, В - февраль, С - март и т.д.) и «Y» - год производства (А - 2010, В - 2011, С - 2012 и т.д.).

Используйте устройство только по прямому назначению в соответствии с предоставленной инструкцией. Не пытайтесь самостоятельно вскрывать корпус товара и осуществлять ремонт. В случае обнаружения недостатков или дефектов, обращайтесь за гарантийным обслуживанием в соответствии с информацией из гарантийного талона. Особые условия хранения, реализации и (или) транспортировки не предусмотрены. Избегайте воздействия экстремальных температур, длительного воздействия влаги, сильных магнитных полей. Устройство предназначено для работы в жилых зонах. Срок годности не ограничен при соблюдении условий хранения. Пожалуйста, не утилизируйте устройства с литий-ионными аккумуляторами вместе с бытовыми отходами.

产品中有害物质的名称及含量

部件名称	目标部件	有害物质或元素					
		铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
箱体	外壳, 面板, 背板等	0	0	0	0	0	0
零部件	喇叭, 电容, 连接器	X	0	0	0	0	0
附件	连接线, 说明书, 包装等	0	0	0	0	0	0

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制

0: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。



在中华人民共和国境内销售的电子电气产品上将印有“环保使用期”(EUP)符号。

圆圈中的数字代表产品的正常环保使用年限。



アクセスしてください：
www.jbl.com



8500 Balboa Boulevard, Northridge, CA 91329 USA

© 2020 HARMAN International Industries, Incorporated(ハーマンインターナショナルインダストリーズ)。無断複写・転載を禁じます。JBL は、HARMAN International Industries, Incorporated (ハーマンインターナショナルインダストリーズ) の、米国やその他の国々の商標です。
特徴、仕様および外観は、予告なしに変更されることがあります。



パート No.950-0576-001 概要 .X2

For additional languages, please visit www.jbl.com
Pour les autres langues, veuillez visiter www.jbl.com
Informationen in weiteren Sprachen finden Sie unter www.jbl.com
Если вам нужны версии на других языках, перейдите на сайт www.jbl.com
他の言語で読むには、www.jbl.com にアクセスしてください
Para obtener otros idiomas, visite www.jbl.com
Para obter o manual do usuário em outros idiomas, acesse www.jbl.com
추가 언어에 대해서는 www.jbl.com 에서 확인하십시오
如需其他语言，请访问 www.jbl.com